

さくらタイムス令和6年2月号

長年さくらの理事を務めてくださった北村佳子様が先週お亡くなりになりました。享年85歳、現役時代は三八通りの名物店「かっぱ」のおかみとして人気を集め、同時に大柵町の自治会長さんとして、地域のために力強いリーダーシップを発揮されました。毎年大柵公園で開催の「防災訓練」では、大量の炊き出しを用意し、美味しいおでんやぜんざいをふるまってくださいました。園庭で遊ぶさくらの子ども達を「本当に元気いっぱい可愛いわね」といつも温かな優しいまなざしで見守ってくださいました。近年は体調をくずされ、一度はホスピスにまで入られましたが、いつの間にかまたご近所を電動カートに酸素ボンベを積み込んで颯爽と見守りに走り回っておられました。

ご葬儀に理事長と参列し、お供えのお花を確かめたところ、さくら名義のものがなく焦って探すと、なんとお花ではなく色々な種類の「お酒」が沢山入った籠が一对「さくら保育園」としてあるではありませんか。いくら何でも保育園がお酒！と慌てている間に、北村様の長年のご友人である女性のお坊様が歌うように読経をお始めになり、きれいなお声に聞きほれていると、天井から生前呼んで下さったように「さくらさん、私はこっちのほうがいいわぁ」という茶目っ気のあるお声が聞こえたような気がしました。驚くとともに嬉しさもこみ上げてきて、社会のために力いっぱいご活躍くださった方に感謝を込めてお別れをさせていただきました。

素晴らしい人生を全うされた北村様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。合掌

園長 山内 香幸